

令和8年度谷茶地区配水本管布設替工事

令和8年度

数量総括表

令和8年度

1

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単 位
土 工			1	式
舗 装 工			1	式
管 工 事			1	式
管 資 材			1	式
そ の 他 資 材			1	式
推 進 工			1	式
付 帯 工			1	式
復 旧 工			1	式
仮 設 工			1	式
(共 通 仮 設 費)				
仮 設 材 の 運 搬			1	式
通 水 試 験			1	式

数量計算書

令和8年度

[illegible]

数量計算書

令和8年度

3

[illegible]

数量計算書

令和8年度

4[illegible]

数量計算書

令和8年度

5[illegible]

数量計算書

令和8年度

6[illegible]

数量計算書

令和8年度

7[illegible]

数量計算書

令和8年度

8

[illegible]

数量計算書

令和8年度

9[illegible]

数量計算書

令和8年度

10

[illegible]

数 量 計 算 書

令和8年度

11

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
		(舗 装 工 総 括 表)		
舗 装 版 切 断	t=15cm越え30cm以下	625.8	626	m
舗 装 版 破 砕	t=10cm以下	244.3	244	m2
	t=15cm越え40cm以下	488.6	489	m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	244.3	244	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m以上	488.6	489	m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	488.6	489	m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-4 再生粗粒度As20	488.6	489	m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	488.6	489	m2
	t=33cm 再生粒調碎石	244.3	244	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	244.3	244	m2
As 殻 処 理		100.1	100	m3
汚 泥 水 運 搬 工		2.591	2.6	m3

令和8年度

[illegible]

数 量 計 算 書

令和8年度

13

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
A1-1型管土工	車 道	DCIP-GX φ 400 アルミ矢板		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 16.59 m 掘削幅W= 1.000 m 仮舗装厚= 0.050 m 影響幅= m 切断ライン数= 2		
舗 装 版 切 断	t=15cm越え30cm以下	二次切断 二次切断 16.59 × 2 + 200.60 + 23.89 (図面より) =	257.7	m
舗 装 版 破 砕	仮舗装 t=10cm以下	16.59 × 1.000 =	16.6	m2
	t=15cm越え40cm以下	469.91 + 18.67 (図面より) =	488.6	m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	16.59 × 1.000 =	16.6	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m以上	469.91 + 18.67 + (図面より) =	488.6	m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	469.91 + 18.67 + (図面より) =	488.6	m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-4 再生粗粒度As20	469.91 + 18.67 + (図面より) =	488.6	m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	469.91 + 18.67 + (図面より) =	488.6	m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	16.59 × 1.000 =	16.6	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	16.59 × 1.000 =	16.6	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 16.6 × 0.050 + 488.6 × 0.180 =	88.8	m3
汚 泥 水 運 搬 工		0.023 × 0.180 × 257.7 =	1.067	m3

数 量 計 算 書

令和8年度

14

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
A1-2型管土工	車 道	DCIP-GX φ 400 簡易土留		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 181.76 m 掘削幅W= 1.050 m 仮舗装厚= 0.050 m 影響幅= m 切断ライン数= 2		
舗 装 版 切 断	t=15cm越え30cm以下	181.76 × 2 =	363.5	m
舗 装 版 破 砕	仮舗装 t=10cm以下	181.76 × 1.050 =	190.8	m2
	t=15cm越え40cm以下	A1-1土工にて計上 =		m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	181.76 × 1.050 =	190.8	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m以上	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-4 再生粗粒度As20	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	181.76 × 1.050 =	190.8	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	181.76 × 1.050 =	190.8	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 190.8 × 0.050 + 0.0 × 0.180 =	9.5	m3
汚 泥 水 運 搬 工		0.023 × 0.180 × 363.5 =	1.505	m3

数 量 計 算 書

令和8年度

15

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
A1-3型管土工	車 道	DCIP-GX ϕ 300 簡易土留		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 0.99 m 掘削幅W= 0.800 m 仮舗装厚= 0.050 m 影響幅= m 切断ライン数= 2		
舗 装 版 切 断	t=15cm越え30cm以下	0.99 × 2 =	2.0	m
舗 装 版 破 碎	仮舗装 t=10cm以下	0.99 × 0.800 =	0.8	m2
	t=15cm越え40cm以下	A1-1土工にて計上 =		m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	0.99 × 0.800 =	0.8	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m以上	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-4 再生粗粒度As20	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	0.99 × 0.800 =	0.8	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	0.99 × 0.800 =	0.8	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 0.8 × 0.050 + 0.0 × 0.180 =	0.0	m3
汚 泥 水 運 搬 工		0.023 × 0.180 × 2.0 =	0.008	m3

数 量 計 算 書

令和8年度

16

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
A1-6型管土工	車 道	HPPE 75 簡易土留		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 1.32 m 掘削幅W= 0.750 m 仮舗装厚= 0.050 m 影響幅= m 切断ライン数= 2		
舗 装 版 切 断	t=15cm越え30cm以下	1.32 × 2 =	2.6	m
舗 装 版 破 砕	仮舗装 t=10cm以下	1.32 × 0.750 =	1.0	m2
	t=15cm越え40cm以下	A1-1土工にて計上 =		m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	1.32 × 0.750 =	1.0	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m以上	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	A1-1土工にて計上 =		m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-4 再生粗粒度As20	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	A1-1土工にて計上 =		m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	1.32 × 0.750 =	1.0	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	1.32 × 0.750 =	1.0	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 1.0 × 0.050 + 0.0 × 0.180 =	0.1	m3
汚 泥 水 運 搬 工		0.023 × 0.180 × 2.6 =	0.011	m3

数 量 計 算 書

令和8年度

17

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
再 掘 削 A1-1 型 管 土 工	車 道	DCIP-GX φ 400 アルミ矢板		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 1.35 m 掘削幅W= 1.000 m 仮舗装厚= 0.050 m 切断ライン数= 0		
		L= 16.59 m = 16.59 m		
	再掘削回数	交通誘導員日数算定より 16.59 ÷ 7.7 = 2 回		
舗 装 版 切 断	t=15cm以下	=		m
舗 装 版 破 砕	t=10cm以下	1.350 × 1.000 × 2 =	2.7	m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	1.350 × 1.000 × 2 =	2.7	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m未満	=		m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	=		m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	=		m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	=		m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	1.350 × 1.000 × 2 =	2.7	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	1.350 × 1.000 × 2 =	2.7	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 2.7 × 0.050 + 0.0 × 0.180 =	0.1	m3
汚 泥 水 運 搬 工		=		m3

数 量 計 算 書

令和8年度

18

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単位
再 掘 削 A1-2 型 管 土 工	車 道	DCIP-GX φ 400 簡易土留		
		舗装厚= 0.180 m 土工延長L= 1.350 m 掘削幅W= 1.000 m 仮舗装厚= 0.050 m 切断ライン数= 0		
		L= 181.76 m = 181.76 m		
	再掘削回数	交通誘導員日数算定より 181.76 ÷ 7.7 = 24 回		
舗 装 版 切 断	t=15cm以下	=		m
舗 装 版 破 碎	t=10cm以下	1.350 × 1.000 × 24 =	32.4	m2
仮 舗 装 工	t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	1.350 × 1.000 × 24 =	32.4	m2
不 陸 整 正	施工幅1.8m未満	=		m2
舗 装 工 (表 層)	車道部 t=5cm PK-4 排水性As13	=		m2
舗 装 工 (基 層)	車道部 t=5cm PK-3 再生粗粒度As20	=		m2
上 層 路 盤	t=8cm AS安定処理	=		m2
上 層 路 盤	t=33cm 再生粒調碎石	1.35 × 1.000 × 24 =	32.4	m2
下 層 路 盤	t=20cm 再生クラッシャーラン	1.35 × 1.000 × 24 =	32.4	m2
As 殻 処 理		仮舗装厚 舗装厚 32.4 × 0.050 + 0.0 × 0.180 =	1.6	m3
汚 泥 水 運 搬 工		=		m3

数量計算書

[illegible]

数量計算書

[illegible]

数量計算書

平均土被りの算出		A1-1型土工			A1-2型土工																	
測 点	距 離	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積	土被り	平均土被り	掘削面積
小計	198.350	28.6			231.8			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0		
土工延長	198.35	16.59			181.76			0.00			0.00			0.00			0.00			0.00		
A1-1型管土工 平均土被り	h =	28.60 ÷ 16.59 = 1.724 m																				
A1-2型管土工 平均土被り	h =	231.80 ÷ 181.76 = 1.275 m																				

数 量 計 算 書

令和8年度

22

A1-3型管土工					A1-6型管土工				
		DCIP-GX φ 300					HPPE φ 75		
測 点	距 離	土被り	平均 土被り	掘削面積	測 点	距 離	土被り	平均 土被り	掘削面積
No 0 + 0.000	0.000	1.640			No 0 + 0.990		1.780		
No 0 + 0.990	0.990	1.780	1.710	1.69	No 0 + 2.305	1.315	1.800	1.790	2.35
No +					No +				
No +					No +				
No +					No +				
No +					No +				
					No +				
					No +				
					No +				
					No +				
合計	0.99			1.69	合計	1.32			2.35
平均土被り(h) 1.69 ÷ 0.99 = 1.707 m					平均土被り(h) 2.35 ÷ 1.32 = 1.780 m				

数量計算書

令和8年度

23

[illegible]

数量計算書

令和8年度

24

[illegible]

資 材 数 量 表

25

名 称	規 格	単位	使用数量			資材数量		備考		継手数	
			数量	切管	合計	支給品	購入品			GX 直管	GX 異形管
GX形 直管	φ 400×6,000 S種管	本	26		26		26			26	
	φ 400×6,000 1種管	本		8	8		8			8	
GX形 曲管	φ 400×5 5/8°	個	6		6		6				6
GX形 両受短管	φ 400	個	1		1		1				2
GX形 継ぎ輪	φ 400	個	2		2		2				4
二受T字管	φ 400× φ 300	個	1		1		1				1
GX形 帽	φ 400	個	1		1	1					1
GX形 ライナ	φ 400	個	8		8		8				
GX形 異形管接合部品	φ 400	個	14		14	6	8				
GX形 切管用挿しロリング	φ 400	個	12		12		12				
スクラップ	ヘビーH1	t	0.70		0.7						
				異形管計	11				計	34	14

資 材 数 量 表

26

名 称	形状寸法	単位	使用数量			資材数量		備考	GX形 異形管	継手数 融着	
			数量	切管	合計	支給品	購入品			1口	2口
GX形挿し受形落管	φ 300×φ 100	個	1		1		1		1		
GX形受挿し ソフトシール仕切弁	φ 100	基	1		1		1		1		
ダクタイル鋳鉄管用 異種管継手	GX形 φ 100×φ 75	個	1		1		1				
GX形異形管接合部材	φ 100	組	2		2		2				
	φ 300	組	1		1		1				
				異形管計			6	計	2		0

数量計算書

令和8年度

27

名 称	材 料	算 式										数 量
		切 管 調 書										
	DCIP-GX(1種) φ 400 × 6.000	甲切管	乙切管	乙切管	乙切管	合 計	残 管	現場切断				
		10-1	10-2									
	10	1 3.945	2 1.850	3	4	5.795	0.205	2				
	11	1 2.823	2 1.433	3	4	4.256	1.744	2				
	12	1 3.922	2 1.873	3	4	5.795	0.205	2				
	13	1 4.961	2 1.039	3	4	6.000	0.000	1				
	14	1 4.574	2	3	4	4.574	1.426	1				
	15	1 5.924	2	3	4	5.924	0.076	1				
	16	1 2.951	2	3	4	2.951	3.049	1				
	17	1 3.972	2	3	4	3.972	2.028	1				
		1	2	3	4							
		1	2	3	4							
	合 計	33.072 m	6.195 m	0.000 m	0.000 m	39.267 m	8.733 m	11 口				
		スクラップ	0.70 t	※	79.64 kg/m							
		切断箇所	11 口		切管布設長	39.267 m						

数量計算書

令和8年度

28[illegible]

数量計算書

29

[illegible]

数 量 計 算 書

30

名 称	材 料	算 式	数 量	単位
		A型仕切弁きょ	1箇所当り	
鉄 筋 工	D13	図面より 1.2 m× 0.995 kg/m = 1.2 kg =	0.001	t
弁筐蓋コンクリート	小型 24-20-8	(0.450 × 0.450 - 0.176 ² × π ÷ 4) × 0.100 =	0.02	m3
型 枠	小型	面 0.450 × 0.1 × 4 =	0.2	m2
再生プラスチック 台 座	φ 460,t=60mm	1 =	1	個
弁 筐 基 礎 材	t=10cm 再生クラッシャーラン	0.560 ² × π / 4 - 0.300 ² × π / 4 =	0.2	m2
廃 プ ラ 受 台	W500×L300×t60	0.5 =	0.5	個
基 礎 材	t=10cm 再生クラッシャーラン	0.400 × 0.350 =	0.1	m2
ねじ式弁筐設置	B型3号 30kg以上60kg未満	1 =	1	箇所
仕 切 弁 筐	MSN-k3 36kg/個	1 =	1	個
塩化ビニル管	VP φ 250	0.700 ÷ 4.000 =	0.18	本
スピンドル棒	φ 32 L=0.60m	1 =	1	個

数量計算書

31[illegible]

数量計算書

32[illegible]

数 量 計 算 書

33

名 称	材 料	算 式	数 量	単位
		(仮設工総括表)		
建込簡易土留建込工	H=2.0m	$181.71 + 0.99 + 1.32 =$	184.0	m
建込簡易土留引抜工	H=2.0m	$184.0 =$	184.0	m
建込簡易土留賃料	H=2.0m	$184.0 \div 30.00 = 6 \text{ 回} \quad 26 \text{ 日} =$	1	式
アルミ矢板建込工	H=2.5m	$16.59 =$	16.6	m
アルミ矢板引抜工	H=2.5m	$16.6 =$	16.6	m
軽量支保工		$16.6 =$	16.6	m
アルミ矢板賃料	H=2.5m	$16.6 \div 11.1 = 1.5 \quad 2.6 \text{ 日} =$	1	式
交通誘導員A		$\frac{\text{日}}{37} \times \frac{\text{人}}{2} \text{ ※過年度実績より} =$	74	人
交通誘導員B		$\frac{\text{日}}{37} \times \frac{\text{人}}{1} \text{ ※過年度実績より} =$	37	人
仮 設 材 運 搬	L=10km以下	パネル $12.00 = 12.00$		
		アルミ矢板 $66 \times 14.25 \div 1000 = 0.94$		
		アルミ腹起し $11 \times 24.00 \div 1000 = 0.26$		
		水圧サポート $11 \times 9.80 \div 1000 = 0.11$		
		合計 13.31	13.3	t

数 量 計 算 書

34

名 称	材 料	計 算 式	数 量	単位
		建込み簡易土留供用日数の算定 (30m当たり)		
		管土工数量計算書より		
		延長= 184.07 m (181.76 + 0.99 + 1.32)		
		1 スパン当り掘削積込= 47.8 m ³ 293.5 (290.2 + 1.5 + 1.8)		
		1 スパン当り埋戻(砂)= 18.5 m ³ 113.6 (112.7 + 0.4 + 0.5)		
		1 スパン当り埋戻(流用土)= 12.5 m ³ 76.9 (75.3 + 0.7 + 0.9)		
掘削・仮設設置		作業能力 数量		
掘削積込	バックホウ 0.35m ³	m ³ /日 74.0 R7水道歩 P.160 47.8 ÷ 74.0 =	0.6	日
建込み	H=2.0m以下	h/年 日/年 h/日 700.0 ÷ 120.0 = 5.8 R7建機損 P.02-9		
		h/日 h/10m m m/日 5.8 ÷ (1.1 ÷ 10.0) = 53.0 R7下水歩 P.39 30.0 ÷ 53.0 =	0.6	日
		掘削・仮設設置工合計日数 =	1.2	日
		30m当り 30.0 ÷ 181.76 + 16.59 = 0.15		
管布設工		作業能力 数量		
布設工	トラッククレーン DCIP-GX φ 400	m 日/10m m/日 10 ÷ 0.29 = 34.5 R7水道歩 P.51 198.5 × 0.15 ÷ 34.5 =	0.9	日
管継手工 (直管)	DCIP-GX φ 400	人/日 人/口 口/日 1 ÷ 0.10 = 10.0 R7水道歩 P.56 34 × 0.15 ÷ 10.0 =	0.5	日
管継手工 (異形管)	DCIP-GX φ 400	人/日 m ³ /日 口/日 1 ÷ 0.12 = 8.3 R7水道歩 P.56 14 × 0.15 ÷ 8.3 =	0.3	日
		管布設工合計日数 =	1.7	日

35

名 称	材 料	計 算 式	数 量	単位
		建込み簡易土留供用日数の算定 (30m当たり)		
		H2.0型		
埋戻し・引抜き		作業能力 数量		
埋戻し工	バックホウ 0.35m3 再生砂	m3/日 105.0 R7水道歩 P.164 18.5 ÷ 105.0 =	0.2	日
埋戻し工	タンパ転圧 流用土	m3/日 36.0 R7水道歩 P.165 12.5 ÷ 36.0 =	0.3	日
引抜き	クレーン付トラック4t, 2.9t吊 H=2.0m以下	m 日 10.0 ÷ 0.12 = m/日 83.3 R7下水歩 P.39 30.0 ÷ 83.3 =	0.4	日
		埋戻し・引抜き工合計日数 =	0.9	日
	30m当たり	実日数 1.2 + 1.7 ÷ 2 + 0.9 ÷ 2 = 2.5 日/30m		
	開削区間当たり	日/30m m 開削延長 共用日数 2.5 ÷ 30 × 184.07 × 1.72 ÷	26	日
		(不稼働係数*1.72)		

数 量 計 算 書

36

名 称	材 料	計 算 式	数 量	単位
		アルミ矢板の算定 (30m当たり)		
		H=2.5m		
		管土工数量計算書より		
		延長= 16.6 m (16.59 + +)		
		1 スパン当り掘削積込= 59.1 m ³ 32.7 (32.7 + +)		
		1 スパン当り埋戻(砂)= 17.5 m ³ 9.7 (9.7 + +)		
		1 スパン当り埋戻(流用土)= 25.3 m ³ 14.0 (14.0 + +)		
掘削・仮設設置		作業能力 数量		
掘削積込	バックホウ 0.35m ³	m ³ /日 74.0 R7水道歩 P.162 59.1 ÷ 74.0 =	0.8	日
建込み	H=2.5m以下	m 日/100m 100 ÷ 1.60 = m/日 62.5 R7下水歩 P.44 30.0 ÷ 62.5 =	0.5	日
		掘削・仮設設置工合計日数 =	1.3	日
		30m当り 30.0 ÷ 181.76 + 16.59 = 0.15		
管布設工		作業能力 数量		
布設工	トラッククレーン DCIP-GX φ 400	m 日/10m m/日 10 ÷ 0.29 = 34.5 R7水道歩 P.51 198.5 × 0.15 ÷ 34.5 =	0.9	日
管継手工 (直管)	DCIP-GX φ 400	人/日 人/口 口/日 1 ÷ 0.10 = 10.0 R7水道歩 P.56 34 × 0.15 ÷ 10.0 =	0.5	日
管継手工 (異形管)	DCIP-GX φ 400	人/日 m ³ /日 口/日 1 ÷ 0.12 = 8.3 R7水道歩 P.56 14 × 0.15 ÷ 8.3 =	0.3	日
		管布設工合計日数 =	1.7	日

37

37

数量計算書

38

名 称	材 料	計 算 式				数 量	単位
		交通誘導員日数の算定					
掘削・仮設設置		作業能力 数量					
舗装版切断	t=15 c m越え30cm以下	m2/日	130.0	土木P. I-14-①-115	626.0 ÷ 130.0 =	4.8	日
舗装版破碎	t=15 c m越え40cm以下	m2/日	310.0	土木P. I-14-①-114	489.0 ÷ 310.0 =	1.6	日
掘削積込	t=15 c m越え40cm以下	m3/日	370.0	土木P. I-14-①-114	489.0 ÷ 370.0 =	1.3	日
管路掘削	バックホウ 0.35m3	m3/日	74.0	R7水道歩 P. 160	387.0 ÷ 74.0 =	5.2	日
建込簡易土留 建込み	H=2.0m以下	h/年 700.0 ÷	日/年 120.0 =	h/日 5.8	R7建機損 P. 02-9		
		h/日 5.8 ÷ (	h/10m 1.1 ÷	m 10.0) =	m/日 53.0	R7下水歩 P. 39	184.1 ÷ 53.0 = 3.5 日
アルミ矢板 建込み	H=2.5m以下	m 100 ÷	日/100m 1.60	m/日 62.5	R7下水歩 P. 44	16.6 ÷ 62.5 =	0.3 日
		掘削・仮設設置工合計日数 =				16.7	日
管布設工		作業能力 数量					
布設工	トラッククレーン DCIP-GX φ 400	m 10 ÷	日/10m 0.29	m/日 34.5	R7水道歩 P. 51	198.5 ÷ 34.5 =	5.8 日
管継手工 (直管)	DCIP-GX φ 400	人/日 1 ÷	人/口 0.10	口/日 10.0	R7水道歩 P. 56	34 ÷ 10.0 =	3.4 日
管継手工 (異形管)	DCIP-GX φ 400	人/日 1 ÷	m ³ /日 0.12	口/日 8.3	R7水道歩 P. 56	14 ÷ 8.3 =	1.7 日
		管布設工合計日数 =				10.9	日

数量計算書

39

名 称	材 料	計 算 式								数 量	単位		
		交通誘導員日数の算定（開削）											
埋戻し		作業能力								数量			
埋戻し工	バックホウ 0.35m3 再生砂	m3/日 105.0 R7水道歩 P.162 150.0 ÷ 105.0 =								1.4	日		
埋戻し工	タンパ転圧 流用土	m2/日 36.0 R7水道歩 P.163 107.0 ÷ 36.0 =								3.0	日		
仮舗装工	t=5cm P K-4 再生粗粒度As20	m2/日 250.0 R7水道歩 P.177 244.0 ÷ 250.0 =								1.0	日		
路盤工	t=33 c m 再生粒調碎石	100.00 ÷ 日/100m2 0.45	m2/日 222.2 R7水道歩 P.169 244.0 ÷ 222.2 =								1.1	日	
路盤工	t=20 c m 再生クラッシャーラン	100.00 ÷ 日/100m2 0.45	m2/日 222.2 R7水道歩 P.169 244.0 ÷ 222.2 =								1.1	日	
引抜き	クレーン付トラック4t, 2.9t吊 H=2.0m以下	m 日 10.0 ÷ 0.12	=	m/日 83.3 R7下水歩 P.39 184.1 ÷ 83.3 =								2.2	日
引抜き	クレーン付トラック4t, 2.9t吊 H=2.5m以下	m 日/100m 100 ÷ 0.80	=	m/日 125.0 R7下水歩 P.39 16.6 ÷ 125.0 =								0.1	日
		埋戻し・引抜き工合計日数 =								9.9	日		
		作業能力								数量			
舗装版破碎	t=10 c m以下	m2/日 236.0 R7水道歩 P.167 244.0 ÷ 236.0 =								1.0	日		
不陸整正	施工幅1.8m未満	100.00 ÷ 日/100m2 0.46	m2/日 217.4 R7水道歩 P.171 489.0 ÷ 217.4 =								2.2	日	
上層路盤工	AS安定処理	m3/日 230.0 土木P.I-14-①-101 489.0 ÷ 230.0 =								2.1	日		
舗装工	車道部 t=5 c m P K-4 (タックコート) 再生密粒度A s 20	m2/日 250.0 R7水道歩 P.177 489.0 ÷ 250.0 =								2.0	日		
	車道部 t=5 c m P K-3 (プライムコート) 再生粗粒度As20	m2/日 250.0 489.0 ÷ 250.0 =								2.0	日		
		本舗装工 =								9.3	日		

数量計算書

40

[illegible]

数量計算書

令和8年度

41

[illegible]